

MAD/MAM を用いたジルコニア加工の魅力と活用

岩 本 大

ジルコニア加工と言えば CAD/CAM 支援システムを用いるのが一般的である。しかし多くのシステムでは、スキャンの縛り、設計の縛り、削り出しの限界、ブロックの大きさの制限、シンタリング時の変形など、様々な問題を抱えている現状がある。

今回お話しする MAD/MAM システムとは、コンピューター支援をうけずに、模型上でレジンパターンを作り、それを専用のミリングマシーンでジルコニアへコピーするものである。

在庫も抑えられ、コストパフォーマンスに優れる大変合理的なシステムです。

デジタル化が叫ばれる中、なぜアナログ技工なのか？

講演だけではなく、削り、ジルコニアへの歯冠色着色のデモも交え、詳しくお伝えしたいと思う。